

平成26年度 事業別予算概要

事業名	91100	教育委員会運営費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約		
種別				款	9	教育費		分野						
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線		項		1	教育総務費	基本施策				実施計画事業
				2342		目		1	教育委員会費	施策				H26実施計画額

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)		どうしたいのか(意図)	・教育行政全般の推進 ・教育委員会活動・教育振興基本計画の推進	概要	事業の実施手法(手段)	・教育委員会の運営
	対象者数		人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・教育委員会の開催 定例会12回、臨時会4回 ・教育委員会規則等の議決 30件							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・評価対象外のため該当なし
--------------------------	---------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・評価対象外のため該当なし	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・適正な運営に努める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	3,609	3,699	3,901	4,260
	受益者1件当たり(円)	(A/B)				
	受益者	(B)				

5 予算編成(Action2)

事業内容	教育委員の活動及び委員会運営	要求のポイント	事業実施の課題
------	----------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	3,901	4,260	359	3,901	3,901	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	3,901	4,260	359	3,901	3,901		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	91225	私学振興補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
				款	9	教育費		分野	1	学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	項	1	教育総務費		基本施策	2	幼児教育や高等教育の充実を図る	実施計画事業	私学振興事業
		2342		目	2	事務局費		施策	2	高等教育環境の整備	H26実施計画額	2,800 千円

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	私立学校生徒数	どうしたいのか(意図)	・私立(高等教育機関)における教育の振興と保護者の教育費負担の軽減を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・市内の私立学校に対して年1回、教育費助成として生徒数に応じた補助金を交付する。
	対象者数	930 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	【補助金】 ・高山短期大学 971,000円(市内 141名、市外 133人) ・高山西高等学校 1,445,000円(市内 526名、市外 130人)						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	生徒数	人	目標値	909	930	930	950
			実績(見込)	909	930	950	
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	102	
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
達成率(%)							
		目標値					
		実績(見込)					
算出根拠等		達成率(%)					
		目標値					
補足		実績(見込)					
		達成率(%)					

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業効果をより高めるために、早期に交付する必要がある。
--------------------------	------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・事業効果をより高めるために、早期に交付する。 ・事業の効果について検討を行う。	
次年度の実施方針	維持・改善	・事業効果をより高めるため、引き続き早期に交付する。 ・制度内容の見直し(拡充)を検討する。
	○ 拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	2,404	2,416	2,500	5,300
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	2,645	2,601	2,688	5,579
	受益者 対象生徒数	(B)	909	929	930	950

5 予算編成(Action2)

事業内容	市内の私立学校に対する教育助成	要求のポイント	制度内容の拡充	事業実施の課題
------	-----------------	---------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	2,500	5,300	2,800	6,500	6,500	・積算内容を精査 ・学生の増による地域活性化等を図るため、学生募集経費に対する助成制度を新設	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	2,500	5,300	2,800	6,500	6,500		

平成26年度 事業別予算概要

事業名 91230 種別	高等学校定時制・通信制教育補助金	会計	1 一般会計	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
		款	9 教育費	分野	1 学校教育	実施計画事業	定時制・通信制高校教育助成事業	
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	項	1 教育総務費	基本施策	2 幼児教育や高等教育の充実を図る	H26実施計画額	500 千円	
	内線 2342	目	2 事務局費	施策	2 高等教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	飛騨高山高等学校(定時制・通信制)	どうしたいのか (意図)	・教育の機会均等の見地から、勤労学生の向学心を支え、定時制及び通信制課程における高等教育の充実を図る。	概要	事業の実施 手法(手段)	・年額250千円の範囲内で補助金を交付する。
	対象者数	200 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	【補助金】 ・通信制教育補助金 250,000円(99人) ・定時制教育補助金 0円(事業収支を精査の上、平成24年度交付なし)																																																																																																																																																							
成果指標	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標名</th> <th>単位</th> <th>目標・実績</th> <th>H23</th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">生徒数</td> <td rowspan="2">人</td> <td>目標値</td> <td>163</td> <td>141</td> <td>200</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>実績(見込)</td> <td>163</td> <td>141</td> <td>200</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">算出根拠等</td> <td rowspan="2"></td> <td>達成率(%)</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>実績(見込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">算出根拠等</td> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績(見込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>達成率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">算出根拠等</td> <td rowspan="2"></td> <td>実績(見込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績(見込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">算出根拠等</td> <td rowspan="2"></td> <td>達成率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>実績(見込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">算出根拠等</td> <td rowspan="2"></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実績(見込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2"></td> <td rowspan="2"></td> <td>達成率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">算出根拠等</td> <td rowspan="2"></td> <td>実績(見込)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>達成率(%)</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	生徒数	人	目標値	163	141	200	200	実績(見込)	163	141	200		算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		目標値							実績(見込)					達成率(%)					算出根拠等		目標値					実績(見込)							達成率(%)					目標値					算出根拠等		実績(見込)					達成率(%)							目標値					実績(見込)					算出根拠等		達成率(%)					目標値							実績(見込)					達成率(%)					算出根拠等		目標値					実績(見込)							達成率(%)					目標値					算出根拠等		実績(見込)					達成率(%)				
指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26																																																																																																																																																		
生徒数	人	目標値	163	141	200	200																																																																																																																																																		
		実績(見込)	163	141	200																																																																																																																																																			
算出根拠等		達成率(%)	100	100	100																																																																																																																																																			
		目標値																																																																																																																																																						
		実績(見込)																																																																																																																																																						
		達成率(%)																																																																																																																																																						
算出根拠等		目標値																																																																																																																																																						
		実績(見込)																																																																																																																																																						
		達成率(%)																																																																																																																																																						
		目標値																																																																																																																																																						
算出根拠等		実績(見込)																																																																																																																																																						
		達成率(%)																																																																																																																																																						
		目標値																																																																																																																																																						
		実績(見込)																																																																																																																																																						
算出根拠等		達成率(%)																																																																																																																																																						
		目標値																																																																																																																																																						
		実績(見込)																																																																																																																																																						
		達成率(%)																																																																																																																																																						
算出根拠等		目標値																																																																																																																																																						
		実績(見込)																																																																																																																																																						
		達成率(%)																																																																																																																																																						
		目標値																																																																																																																																																						
算出根拠等		実績(見込)																																																																																																																																																						
		達成率(%)																																																																																																																																																						
補足																																																																																																																																																								

3 分析・評価(Check)

H24決算における 分析・評価で 明らかになった課題	・事業実施における課題はない。
----------------------------------	-----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する H25対応状況	引き続き事業を進める。	
次年度の 実施方針	○ 維持・改善	学校運営を考慮した補助金を交付する。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	250	250	500	500
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,534	1,773	2,500	2,500
	受益者 対象生徒数	(B)	163	141	200	200

5 予算編成(Action2)

事業内容	市内の定時制及び通信制の高等学校に対する教育助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	--------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	500	500	0	500	500	・要求どおり	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	500	500	0	500	500		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	91235	私立幼稚園運営費等補助金	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
	課			款	9	教育費		分野	1	学校教育		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線 2342	項	1	教育総務費	実施計画事業	基本施策	2	幼児教育や高等教育の充実を図る	H26実施計画額	1,800 千円
	目	2		事務局費	施策	1		幼児教育環境の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	私立幼稚園(高山短大附属幼稚園・美鳩幼稚園・高山幼稚園)	どうしたいのか(意図)	・少子化により私立幼稚園の経営難が続く中、幼稚園の運営を安定化させ、幼児教育の充実を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・市内にある私立幼稚園3園に対し、通園児1人あたり年額3,000円の運営助成を行い、教育環境の整備を行う。
	対象者数	530 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	【補助金】 ・高山短大附属幼稚園 639,000円(213人) ・美鳩幼稚園 591,000円(197人) ・高山幼稚園 348,000円(116人)	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
		成果指標	園児数	人	目標値	508	530	530
算出根拠等				実績(見込)	508	526	540	
				達成率(%)	100	99	102	
算出根拠等				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績(見込)				
				達成率(%)				
算出根拠等				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績(見込)				
				達成率(%)				
算出根拠等				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等				実績(見込)				
				達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業効果を高めるために、早期に交付する必要がある。
--------------------------	----------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・事業効果を高めるために、早期に交付する。	
次年度の実施方針	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	・事業効果を高めるために、引き続き早期に交付する。
	○維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,524	1,578	1,600	1,665
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	3,000	3,000	3,019	3,000
	受益者 対象園児数	(B)	508	526	530	555

5 予算編成(Action2)

事業内容	市内の私立幼稚園に対する運営助成	要求のポイント	事業実施の課題
------	------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	1,600	1,665	65	1,650	1,650	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	1,600	1,665	65	1,650	1,650		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	91240 91240 91240 91240	私立幼稚園就園奨励費補助金	予算	会計	1 一般会計	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
				款	9 教育費	分野	1 学校教育	実施計画事業	私立幼稚園就園奨励事業	
担当課		教育委員会事務局 教育総務課	内線	項	1 教育総務費	基本施策	2 幼児教育や高等教育の充実を図る	H26実施計画額	53,000 千円	
			2342	目	2 事務局費	施策	1 幼児教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	私立幼稚園(高山短大附属幼稚園・美鳩幼稚園・高山幼稚園)	どうしたいのか(意図)	・園児の保護者に対して保育料・入園料の助成を行っている私立幼稚園に対して補助金を交付する。	概要	事業の実施手法(手段)	・6月以降、各幼稚園から補助金申請を提出 ・9月末、3月末の2回で補助金を交付する。
	対象者数	490 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	【補助金】 ・高山短大附属幼稚園 24,694,680円(210人) ・美鳩幼稚園 21,104,180円(183人) ・高山幼稚園 13,731,460円(118人)						
成果指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
成果面	園児数	人	目標値	490	470	490	490
			実績(見込)	490	511	488	
	算出根拠等		達成率(%)	100	109	100	
			目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
	算出根拠等		目標値				
			実績(見込)				
			達成率(%)				
			目標値				
	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)				
		目標値					
		実績(見込)					
算出根拠等		達成率(%)					
		目標値					
		実績(見込)					
		達成率(%)					
補足							

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業実施における課題はない。
--------------------------	-----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・引き続き事業を進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・引き続き事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	55,789	59,809	60,000	69,979
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	113,855	117,043	122,449	139,958
	受益者 対象園児数	(B)	490	511	490	500

5 予算編成(Action2)

事業内容	私立幼稚園園児の就園費用に対する助成	要求のポイント	国基準の改正に伴う増	事業実施の課題
------	--------------------	---------	------------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方	
歳出(千円)	60,000	69,979	9,979	68,000	68,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり	
財源内訳	国庫支出金	15,600	21,972	6,372	21,300			21,300
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	44,400	48,007	3,607	46,700			46,700

平成26年度 事業別予算概要

事業名	91245	教育委員会事務局関係事務費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約		
種別				款	9	教育費		分野						
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2360	項		1	教育総務費	基本施策				実施計画事業
				目	2	事務局費		施策		H26実施計画額			千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小中学校児童生徒	どうしたいのか(意図)	・教育行政全般の運営に係る事業の推進	概要	事業の実施手法(手段)	・教育行政全般の運営に係る事業の継続及び推進
	対象者数	8,047 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・小・中学校通学審議会、高山市教育委員会点検評価委員会、高山市教育振興会議の開催							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・評価対象外のため該当なし
--------------------------	---------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・評価対象外のため該当なし	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・教育行政全般の運営に係る事業の推進ができるよう事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	1,574	1,402	4,516	4,470
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	189	172	561	566
	受益者 児童生徒(5月1日現在)	(B)	8,313	8,162	8,047	7,904

5 予算編成(Action2)

事業内容	教育行政全般の運営にかかる事業の推進 ・小・中学校通学審議会、高山市教育委員会点検評価委員会、高山市教育振興会議の開催	要求のポイント	事業実施の課題
------	--	---------	---------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	4,516	4,470	△ 46	3,516	3,516	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他		1,135	1,135	1,500	1,500		
一般財源	4,516	3,335	△ 1,181	2,016	2,016		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	91300	教員住宅管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約				
				款	9	教育費		分野	1	学校教育			実施計画事業			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2348	項		1	教育総務費	基本施策				1	義務教育の充実を図る	H26実施計画額
				目	2	事務局費		施策	4	教育環境の整備						

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小中学校教職員	どうしたいのか(意図)	・郊外の小中学校に在勤する教職員に対し、赴任地で安価で快適な住居を提供し、教職員の良好な生活環境を保全する。	概要	事業の実施手法(手段)	・入居/退去希望者の入退去手続き、家賃収納事務、住宅の損傷に対する迅速な修繕を実施する。
	対象者数	819 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・住宅の損傷に対して迅速な修繕を実施した。 ・家賃収納事務について、これまでの毎月納付のみに加え複数月分の前納を導入し、入居者の利便性の向上を図った。								
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動指標	維持管理する住宅戸数		戸	目標値	34	34	34	34
		実績(見込)				34	34	34	
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	活動指標	教員住宅補修額		千円	目標値	800	700	700	700
		実績(見込)				700	676	600	
		算出根拠等 決算審査資料、当初予算資料			達成率(%)	88	97	86	
	成果指標	入居者数		人	目標値	19	21	21	21
		実績(見込)				20	21	21	
		算出根拠等			達成率(%)	105	100	100	
	補足				目標値				
		算出根拠等			実績(見込)				
			達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業実施における課題はない。
--------------------------	-----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・平成25年度に策定した高山市学校教職員住宅管理方針に基づき、今後も使用していく集合住宅について耐震診断を実施している。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・耐震診断の結果を踏まえ、補強に向けての取り組みを進める。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	
○ 維持・改善	・遊休施設の活用について検討する必要がある。	
拡大		
縮小		
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	700	676	3,800	965
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	36,842	32,190	180,952	45,952
	受益者	入居者数	(B)	19	21	21	21

5 予算編成(Action2)

事業内容	教職員住宅の管理、軽微な修繕	要求のポイント		事業実施の課題	耐震診断結果を踏まえた整備等の検討が必要である。
------	----------------	---------	--	---------	--------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,800	965	△ 2,835	700	700	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	2,200	965	△ 1,235	700	700		
	一般財源	1,600		△ 1,600				

平成26年度 事業別予算概要

事業名	91400	スクールバス管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約				
				款	9	教育費		分野	1	学校教育						
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2348	項		1	教育総務費	基本施策			1	義務教育の充実を図る	実施計画事業	スクールバス整備事業
				目	3	スクールバス管理費		施策	4	教育環境の整備			H26実施計画額	28,000 千円		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	遠距離通学等児童・生徒及び市民	どうしたいのか(意図)	・計画的な車両管理により遠距離通学の児童、生徒の安全で安心な通学手段の確保を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・経年及び長距離の走行により老朽化したスクールバスの更新
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	スクールバス更新 1台(上宝地域 平湯線)							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	スクールバス更新台数	台	目標値	1	1	2	2
				実績(見込)	1	1	2	
	成果指標	遠距離通学児童、生徒数	人	目標値	1,201	1,143	1,098	1,098
				実績(見込)	1,201	1,143	1,098	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	算出根拠等			達成率(%)	100	100	100	
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
	算出根拠等			達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・更新計画を基準とし、車両を計画台数どおりに更新する。また、老朽化した車両が多いため修繕費の確保が必要である。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・更新計画にあわせ実施する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・遠距離通学児童・生徒の安全・安心なスクールバスの運行を確保する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・スクールバス運行業務の委託化に向け検討する必要がある。 ・課外授業での利用のあり方について検討する必要がある。 ・スクールバスとのマイカー等の公共交通の効率的な運行について検討する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	43,760	43,879	52,055	62,511
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	469	473	565	679
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	スクールバスの運行、維持管理、更新	要求のポイント	更新計画に基づく車両更新	事業実施の課題	計画的な修繕・整備の実施
------	-------------------	---------	--------------	---------	--------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		52,055	62,511	10,456	53,754	53,754	・車両は計画どおり2台更新 ・運行経費と維持管理費は積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金	5,000	5,000	0	5,000	5,000		
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	47,055	57,511	10,456	48,754	48,754		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	92105 小学校管理費	会計	1 一般会計	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
		款	9 教育費	分野	1 学校教育	実施計画事業	学校教育施設維持修繕・改修事業、教育機器整備事業	
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	項	2 小学校費	基本施策	1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額	31,400 千円	
	内線 2360	目	1 学校管理費	施策	4 教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市内小学校児童	どうしたいのか(意図)	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	概要	事業の実施手法(手段)	・小学校の運営及び学校施設の適切な維持・管理
	対象者数	5,164 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・西小学校屋上防水改修 ・児童の木製机・椅子購入 70セット ・教室扇風機購入 309台 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	学校数	校	目標値	19	19	19	19
		実績(見込)	19	19	19			
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		児童数	人	目標値	5,504	5,329	5,164	5,014
	実績(見込)	5,504	5,329	5,164				
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・引き続き学校維持管理の経費の節減に向けた取り組みを進める。
--------------------------	--------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・省エネ、水道光熱費の節減に向けた取り組みを進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保できるように事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	158,728	169,026	172,329	234,823
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	28,839	31,718	33,371	46,833
	受益者 児童(5月1日現在)	(B)	5,504	5,329	5,164	5,014

5 予算編成(Action2)

事業内容	小学校の運営及び学校設備の維持・管理	要求のポイント	児童の木製机・椅子購入 放送設備の改修	事業実施の課題	老朽化した施設を計画的に修繕する必要がある。
------	--------------------	---------	------------------------	---------	------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		172,329	234,823	62,494	178,329	178,329	・積算内容を精査 ・施設整備は優先順位の高い箇所を実施	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支支出金	700	700	0	700	700		
	その他	800	1,000	200	800	800		
	一般財源	170,829	233,123	62,294	176,829	176,829		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	92106 92106 92106 92106 92106	小学校学校医等配置事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約			
課目				款	9	教育費		分野	1	学校教育					
担当課	教育委員会事務局 教育総務課			内線	2342	項		2	小学校費	基本施策			1	義務教育の充実を図る	実施計画事業
				目	1	学校管理費		施策	2	一人ひとりを大切にす教育の推進			H26実施計画額	千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小学校児童	どうしたいのか(意図)	・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備	概要	事業の実施手法(手段)	・内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、児童の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施
	対象者数	5,164 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・嘱託医による児童の健康診断を実施 ・感染症・疾病予防に関する嘱託医等からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理を実施						
成果面	活動指標	指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
		配置医師等数(内科・歯科・薬剤師)	人	目標値	95	95	95	95
		実績(見込)	95	95	95	95		
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		健康を受けた児童数	人	目標値	5,504	5,329	5,164	5,014
		実績(見込)	5,504	5,329	5,164			
		算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等		達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業実施における課題はない。
--------------------------	-----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・安全・安心な教育環境の確保のため内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、児童の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施している。	
次年度の実施方針	○維持・改善	・児童の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備できるよう事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A)	12,214	12,266	12,240
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2,219	2,302	2,370
	受益者	児童(5月1日現在)	(B)	5,504	5,329	5,164

5 予算編成(Action2)

事業内容	・児童の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施	要求のポイント		事業実施の課題	
------	---------------------------	---------	--	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		12,240	12,227	△13	12,145	12,145	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	12,240	12,227	△13	12,145	12,145		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	92120 小学校教育	小学校用務職員関係事務費	予算	会計	1 一般会計	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
				款	9 教育費	分野	1 学校教育	実施計画事業		
担当課	教育委員会事務局	教育総務課	内線	項	2 小学校費	基本施策	1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額		千円
			2360	目	1 学校管理費	施策	4 教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内小学校児童	どうしたいのか(意図)	・児童が安全で安心して教育を受けることができる教育環境を創出するため、学校施設環境の保全を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕及び学校備品や教材の製作等を行う。
	対象者数	5,164 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・学校用務職員による学校施設等の修繕							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	用務員配置数	人	目標値	25	25	25	25
		実績(見込)			25	25	25	
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		児童数	人	目標値	5,504	5,329	5,164	5,014
	算出根拠等			実績(見込)	5,504	5,329	5,164	
				達成率(%)	100	100	100	
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
				目標値				
	算出根拠等			実績(見込)				
				達成率(%)				
	算出根拠等			目標値				
				実績(見込)				
	算出根拠等			達成率(%)				
			目標値					
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・修繕等を専門業者に安易に依頼せず、学校用務職員自らが施工するなど、学校施設の維持管理費の削減が図られている。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・児童が安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、引き続き事業を進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・児童が安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・用務職員を活用した学校修繕を積極的に行う必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	5,682	4,420	4,640	6,025
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,032	829	899	1,202
	受益者 児童(5月1日現在)	(B)	5,504	5,329	5,164	5,014

5 予算編成(Action2)

事業内容	学校施設の維持修繕など	要求のポイント	学校用務職員で営繕作業を実施し、コストの縮減を図る。	事業実施の課題	
------	-------------	---------	----------------------------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		4,640	6,025	1,385	4,640	4,640	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	4,640	6,025	1,385	4,640	4,640		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	92300	小学校増改築事業費	予算	会計	1 一般会計	総合計画	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	将来を担う子どもを守り育てます ・児童・生徒の安全を守るため、教育施設の耐震化率を100%にします
種別				款	9 教育費		分野	1 学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2347	項	2 小学校費	基本施策	1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額	0 千円	
				目	3 学校整備費		施策	4 教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	小学校児童、教職員及び一般市民	どうしたいのか(意図)	安全で安心して学習ができ、指導できる教育環境を整えとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設の整備	概要	事業の実施手法(手段)	学校施設の改築
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		指標名	単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26			
活動指標	改築学校数(校舎・屋体)	算出根拠等	校	目標値	1	1	-	-			
				実績(見込)	1	1	-	-			
成果指標	学校耐震化率	算出根拠等	%	達成率(%)	100	100	-	-			
				目標値	97	100	-	-			
		算出根拠等		実績(見込)	97	100	-	-			
				達成率(%)	100	100	-	-			
		算出根拠等		目標値							
				実績(見込)							
		算出根拠等		達成率(%)							
				目標値							
		算出根拠等		実績(見込)							
				達成率(%)							
		算出根拠等		目標値							
				実績(見込)							
		算出根拠等		達成率(%)							
				目標値							
		算出根拠等		実績(見込)							
				達成率(%)							
補足											

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・工事の内容を精査し必要最小限の工事内容にすることにより、コスト削減を図る。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	学校施設改修、改築計画の策定に向けた検討	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・老朽化した小学校プールを改築するための設計を実施する。
	○ 拡大	
二次評価	○ 維持・改善	・学校施設の老朽化、長寿命化を考慮した施設整備計画を策定する必要がある。
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	
	○ 維持・改善	
	○ 拡大	
	○ 縮小	
	○ 廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A)				7,000
受益者1件当たり(円)	(A/B)				76	
受益者	市民(4月1日現在)	(B)				92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	小学校プールの改築設計業務の委託	要求のポイント	事業実施の課題
			プールの老朽化対策 学校施設改修、改築計画の策定

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		0	7,000	7,000	0	0	・プール改修計画が未定のため、予算計上を見送る	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金							
	県支出金							
	その他							
	一般財源	0	7,000	7,000	0	0		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	92305 92305 92305	小学校大規模改造事業費	予算	会計	1 一般会計	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約 7 将来を担う子どもを守り育てます ・児童・生徒の安全を守るため、教育施設の耐震化率を100%にします。
				款	9 教育費	分野	1 学校教育	実施計画事業	小中学校施設改築事業	
担当課		教育委員会事務局 教育総務課	内線	項	2 小学校費	基本施策	1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額	191,000 千円	
			2347	目	3 学校整備費	施策	4 教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	小学校児童、教職員及び一般市民	どうしたいのか(意図)	・安全で安心して学習ができ、指導できる教育環境を整えるとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設の整備	概要	事業の実施手法(手段)	・学校施設の改修
	対象者数	92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・岩滝小学校校舎の耐震補強工事 ・小中学校建築物非構造部材の耐震調査 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	耐震補強学校数	校	目標値	3	1	11	0
		実績(見込)	3	1	11			
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		学校耐震化率	%	目標値	97	100	100	
	活動指標	算出根拠等		実績(見込)	97	100	100	
		大規模改修学校数	校	達成率(%)	100	100	100	
	成果指標	算出根拠等		目標値				1
				実績(見込)				
	活動指標	算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
	成果指標	算出根拠等		実績(見込)				
			達成率(%)					
活動指標	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
成果指標	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
活動指標	算出根拠等		実績(見込)					
			達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・工事の内容を精査し必要最小限の工事内容にすることにより、コスト削減を図る。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・適正な工事内容とすることによりコスト削減を図った。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・現在国で検討されている「学校施設の長寿命化改修に係る手引」の検討状況をみながら、市の学校施設改修計画を検討する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・学校施設の老朽化、非構造部材の耐震状況等を把握し、長寿命化・環境負荷低減・バリアフリー化に配慮した施設整備計画を策定する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	94,985	28,960	135,000	191,037
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,018	312	1,466	2,074
	受益者 市民(4月1日現在)	(B)	93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	国府小学校校舎大規模改修	要求のポイント	事業実施の課題	学校施設改修、改築計画の策定
------	--------------	---------	---------	----------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	9,000	191,037	182,037	158,030	158,030	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金		123,555	123,555	34,240	34,240		
県支出金		5,000	5,000	2,000	2,000		
その他			0				
一般財源	9,000	62,482	53,482	121,790	121,790		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	93100 中学校管理費	会計	1 一般会計	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約
		款	9 教育費	分野	1 学校教育	実施計画事業	学校教育施設維持修繕・改修事業、教育機器整備事業	
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	項	3 中学校費	基本施策	1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額	15,000 千円	
	内線 2360	目	1 学校管理費	施策	4 教育環境の整備			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市内中学校生徒	どうしたいのか(意図)	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保する。	概要	事業の実施手法(手段)	・中学校の運営及び学校施設の適切な維持・管理
	対象者数	2,883 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・松倉中学校管理棟屋根防水改修 ・バスケットコートの新ルール対応 ・児童の木製机・椅子購入 30セット ・教室扇風機購入 143台 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	学校数	校	目標値	12	12	12	12
		実績(見込)	12	12	12			
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		生徒数	人	目標値	2,809	2,833	2,883	2,890
	実績(見込)	2,809	2,833	2,883				
	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100		
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
		達成率(%)						
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・引き続き学校維持管理の経費の節減に向けた取り組みを進める。
--------------------------	--------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・省エネ、水道光熱費の節減に向けた取り組みを進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・学校施設や環境衛生設備を適切に維持管理し、安全、安心で快適な教育環境を確保できるように事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	103,057	118,253	112,851	167,462
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	36,688	41,741	39,144	57,945
	受益者	生徒(5月1日現在)	(B)	2,809	2,833	2,883	2,890

5 予算編成(Action2)

事業内容	中学校の運営及び学校設備の維持・管理	要求のポイント	生徒の木製机・椅子購入 屋内運動場の屋根改修	事業実施の課題	老朽化した施設を計画的に修繕する必要がある。
------	--------------------	---------	---------------------------	---------	------------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		112,851	167,462	54,611	113,151	113,151	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金	300	300	0	300	300		
	その他	1,400	1,000	△400	1,400	1,400		
	一般財源	111,151	166,162	55,011	111,451	111,451		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	93106 中学校教育費	事業費 中学校学校医等配置事業費	内線 2342	予算	会計 1 一般会計 9 教育費 3 中学校費 1 学校管理費	総合計画	政策 5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして 分野 1 学校教育 基本施策 1 義務教育の充実を図る 施策 2 一人ひとりを大切にす教育の推進	根拠計画 実施計画事業 H26実施計画額	千円	市長公約
-----	-----------------	---------------------	------------	----	--	------	---	----------------------------	----	------

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内中学校生徒	どうしたいのか(意図)	・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備	概要	事業の実施手法(手段)	・内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、生徒の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施
	対象者数	2,883 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・嘱託医による生徒の健康診断を実施 ・感染症・疾病予防に関する嘱託医等からの指導助言を随時受けながら学校の衛生管理を実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	配置医師等数(内科・歯科・薬剤師)	人	目標値	59	60	60	60
				実績(見込)	59	60	60	
				算出根拠等	達成率(%)	100	100	100
	成果指標	健診を受けた生徒数	人	目標値	2,809	2,833	2,883	2,890
				実績(見込)	2,809	2,833	2,883	
				算出根拠等	達成率(%)	100	100	100
				目標値				
				実績(見込)				
				算出根拠等	達成率(%)			
				目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等				達成率(%)				
			目標値					
			実績(見込)					
			算出根拠等	達成率(%)				
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・事業実施における課題はない。
--------------------------	-----------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・安全・安心な教育環境の確保のため内科医・歯科医・薬剤師を委嘱し、生徒の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を実施している。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・生徒の健診や学校の衛生管理等により教育環境を整備できるよう事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	5,904	6,149	6,254	6,262
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2,102	2,170	2,169	2,167
	受益者	生徒(5月1日現在)	(B)	2,809	2,833	2,883	2,890

5 予算編成(Action2)

事業内容	・生徒の健康診断や健康管理、学校の衛生管理等を委託	要求のポイント	事業実施の課題
------	---------------------------	---------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		6,254	6,262	8	6,277	6,277	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	6,254	6,262	8	6,277	6,277		

平成26年度 事業別予算概要

事業名 93120 中学校用務職員関係事務費	会計 1 一般会計	政策 5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約
課 9 教育費	款 9 教育費	分野 1 学校教育	実施計画事業	
担当課 教育委員会事務局 教育総務課	項 3 中学校費	基本施策 1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額	
内線 2360	目 1 学校管理費	施策 4 教育環境の整備	千円	

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 市内中学校生徒	どうしたいのか(意図)	・生徒が安全で安心して教育を受けることができる教育環境を創出するため、学校施設環境の保全を行う。	概要	事業の実施手法(手段)	・学校設備、施設等の管理点検及び学校内外の防犯・防災点検を行う。 ・学校の各種施設や設備の破損箇所の修繕及び学校備品や教材の製作等を行う。
	対象者数	2,883 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・学校用務職員による学校施設等の修繕							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	用務員配置数	人	目標値	15	15	15	15
		実績(見込)		15	15	15		
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		生徒数	人	目標値	2,809	2,833	2,883	2,890
	算出根拠等		実績(見込)	2,809	2,833	2,883		
			達成率(%)	100	100	100		
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・修繕等を専門業者に安易に依頼せず、学校用務職員自らが施工するなど、学校施設の維持管理費の削減が図られている。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・生徒が安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、引き続き事業を進める。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・生徒が安全で安心して学校生活を過ごすことができるよう、事業を進める。
	拡大	
	縮小	
	○ 廃止検討	
○ 維持・改善	・用務職員を活用した学校修繕を積極的に行う必要がある。	
拡大		
縮小		
○ 廃止検討		

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	5,858	3,015	3,590	4,846
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	2,085	1,064	1,245	1,677
	受益者	生徒(5月1日現在)	(B)	2,809	2,833	2,883	2,890

5 予算編成(Action2)

事業内容	学校施設の維持修繕など	要求のポイント	学校用務職員で営繕作業を実施し、コストの縮減を図る。	事業実施の課題
------	-------------	---------	----------------------------	---------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		3,590	4,846	1,256	3,590	3,590	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	3,590	4,846	1,256	3,590	3,590		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	93250	通学路照明灯整備事業費	予 算	会計	1	一般会計	総合 計 画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	概 算 計 画	市 長 公 約	7	将来を担う子どもを守り育てます。 ・危険な通学をなくすため、中学校の通学路の照明灯設置率を100%にします。
種別				款	9	教育費		分野	1	学校教育				
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	項	3	中学校費		基本施策	1	義務教育の充実を図る	H26実施計画額	0	千円	
			2347	目	2	教育振興費		施策	4	教育環境の整備				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	市内中学校に通学する生徒	どうしたいのか(意図)	・生徒の下校時における安全確保のため、暗い通学路への街灯設置を行い、安全で安心な通学路保持を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・学校・PTA・町内会等の要望により、必要箇所の把握及び調査を行い、優先順位の高いところから順次設置すると同時に、不必要なものは撤去する。
	対象者数	2,883					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> ・県域統合型GISを活用した一元管理システムを構築した。 ・新設についてポールから設置するのではなく、極力既設の電柱に取り付けた。 								
成果 面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26	
	活動 指標	通学路照明灯の設置数		箇所	目標値	10	60	94	10
		実績(見込)			3	25	87		
	算出根拠等		達成率(%)		30	42	93		
	成果 指標	生徒数		人	目標値	2,809	2,833	2,883	2,890
		実績(見込)			2,809	2,833	2,883		
	算出根拠等		達成率(%)		100	100	100		
			目標値						
			実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)						
			目標値						
			実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)							
補 足			目標値						
			実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)						

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	<ul style="list-style-type: none"> ・把握した通学路照明灯の未設置箇所へ、早急に設置する必要がある。 ・生徒の入学や卒業に伴う変動(延長または廃止)に対し、安全面を考慮のうえ長期的見地から通学路に見直しをかける必要がある。 ・通学路でなくなり、今後もしばらくの間通学路とならない照明灯は町内会等と協議の上、譲渡または廃止移設する必要がある。 ・農地隣接箇所では、LED照明灯の新設や付け替えを進め、光害を軽減する必要がある。 ・電柱及び電線の設置できない箇所へは、太陽光発電型の照明灯を導入する必要がある。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	<ul style="list-style-type: none"> ・通学路照明灯の未設置箇所の把握及び設置を進める。 ・生徒の入学や卒業に伴う変動(延長または廃止)に対し、安全面を考慮のうえ長期的見地から通学路に見直しをかける。 ・町内会等と協議の上、指定通学路外の通学路照明灯について譲渡または廃止移設を進める。 		
次 年 度 の 実 施 方 針	担 当 課 評 価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の入学や卒業に伴う変動(延長または廃止)に対し、安全面を考慮のうえ長期的見地から通学路に見直しをかけ、必要に応じて通学路照明灯を新設、移設する。 ・町内会等と協議の上、指定通学路外の通学路照明灯について譲渡または廃止移設を進める。
	二 次 評 価	○ 維持・改善 拡大 縮小 廃止検討	
	(担当課評価に同じ)		

コスト面

コスト 指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	2,836	4,542	13,100	7,574
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	1,010	1,603	4,544	2,621
	受益者	生徒(5月1日現在)	(B)	2,809	2,833	2,883	2,890

5 予算編成(Action2)

事業内容	通学路照明灯の設置(新設・移設)、改修及び撤去 通学路照明灯の維持管理	要 求 の ポ イ ン ト	新規通学路に対する通学路照明灯整備(LED灯の新設、及び既設照明灯の移設)	事 業 実 施 の 課 題	整理する照明灯の県や町内会への移管
------	--	---------------------------------	---------------------------------------	---------------------------------	-------------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増 減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		13,100	7,574	△ 5,526	4,200	4,200	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財 源 内 訳	国庫支出金	5,500	621	△ 4,879				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	7,600	6,953	△ 647	4,200	4,200		

平成26年度 事業別予算概要

事業名 93310 中学校大規模改造事業費	会計 1 一般会計	政策 5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約 7 将来を担う子どもを守り育てます ・児童・生徒の安全を守るため、教育施設の耐震化率を100%にします。
課目	款 9 教育費	分野 1 学校教育	実施計画事業 小中学校施設改築事業	
担当課 教育委員会事務局 教育総務課	項 3 中学校費	基本施策 1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額 245,000 千円	
内線 2347	目 3 学校整備費	施策 4 教育環境の整備		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 中学校生徒、教職員及び一般市民	どうしたいのか(意図)	・安全で安心して学習ができ、指導できる教育環境を整えるとともに、社会教育及びスポーツの振興に資する施設、また災害時の避難所となる施設の整備	概要	事業の実施手法(手段)	・学校施設の改修
	対象者数 92,097 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・小中学校建築物非構造部材の耐震調査							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	耐震補強学校数	校	目標値	2	0	6	0
				実績(見込)	2	0	6	
				算出根拠等				
	成果指標	学校耐震化率	%	目標値	97	100	100	
				実績(見込)	97	100	100	
				算出根拠等				
	活動指標	大規模改修学校数	校	目標値				1
				実績(見込)				
				算出根拠等				
	補足			目標値				
				実績(見込)				
算出根拠等								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・工事の内容を精査し必要最小限の工事内容にすることにより、コスト削減を図る。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・適正な工事内容とすることによりコスト削減を図った。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・現在国で検討されている「学校施設の長寿命化改修に係る手引」の検討状況をみながら、市の学校施設改修計画を検討する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	・学校施設の老朽化、非構造部材の耐震状況等を把握し、長寿命化・環境負荷低減・バリアフリー化に配慮した施設整備計画を策定する必要がある。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)	(A) 261,002	3,324	73,000	245,037
	受益者1件当たり(円)	(A/B) 2,797	36	793	2,661
	受益者 市民(4月1日現在)	(B) 93,312	92,861	92,097	92,097

5 予算編成(Action2)

事業内容	松倉中学校校舎大規模改修	要求のポイント	事業実施の課題	学校施設改修、改築計画の策定
------	--------------	---------	---------	----------------

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	19,000	245,037	226,037	316,030	316,030	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金		139,744	139,744	69,035	69,035		
県支出金		6,000	6,000	6,000	6,000		
その他			0				
一般財源	19,000	99,293	80,293	240,995	240,995		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	95300	学校給食運営事業費	予算	会計	1	一般会計	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	7	将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。
担当課	95300			款	9	給食費		分野	1				
		内線		項	5	保健体育費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	H26実施計画額	123,000	千円	
		2973		目	3	学校給食センター費	施策	2	一人ひとりを大切にする教育の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	児童・生徒	どうしたいのか(意図)	・安全で魅力ある学校給食の実施により、児童生徒の心身の健全な発達を図る。 ・学校給食を活用した食に関する指導の実施により、食育の推進を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・学校給食センターの運営 ・栄養教諭等による指導や郷土食や地元食材を使用することによる食育の推進
	対象者数	8,322					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	<ul style="list-style-type: none"> 年間1,535,230食を供給するとともに、嗜好の変化、アレルギー対応などニーズの多様化のなかで献立を工夫し、児童生徒に安全で栄養バランスのとれた給食を提供 栄養教諭等による食育授業や学校訪問、試食会での講話を実施 地場産物を活用するなど地産地消に努めた。 							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	給食供給数(年間)	食/年	目標値	1,584,710	1,558,255	1,539,570	1,500,905
		実績(見込)	1,558,120	1,535,230	1,539,570			
	算出根拠等	高山市の学校給食センターの供給した給食食数	達成率(%)	98	99	100		
	活動指標	食育授業を実施している学校数	校	目標値	31	31	31	31
		実績(見込)	24	25	25			
	算出根拠等	年度内に食育授業を実施した小中学校の数	達成率(%)	77	81	81		
	成果指標	食中毒等の健康被害事故が無いことの割合	%	目標値	100	100	100	100
		実績(見込)	100	100	100			
	算出根拠等	健康被害事故の無い日数/調理施設稼働日数	達成率(%)	100	100	100		
	成果指標	朝食を毎日食べる児童生徒の割合	%	目標値	100	100	100	100
		実績(見込)	95	94	95			
算出根拠等	小学校高学年および中学生のうちの該当者数の割合	達成率(%)	95	94	95			
補足			目標値					
			実績(見込)					
算出根拠等			達成率(%)					
現在の学校給食センターを活用し学校給食衛生管理の強化に努めた。 地元産食材をより積極的に購入することにより、給食の安全安心を確保した。 市内5センターで、食への関心を高め親子のふれあいを深めることを目的に料理教室や給食施設を使用した調理体験を実施した。								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・安全で衛生的かつおいしい給食を、効率よく安定的に供給できる施設の在り方について、第8次総合計画で位置付けができるよう検討していく。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・前年度から引き続き、給食提供、食育推進の課題に取り組み、これらが安定的に実施できるよう、第8次総合計画にむけて施設整備について検討していく。	
次年度の実施方針	○維持・改善	引き続き、安定的な給食提供を行うとともに食育の推進に取り組む。 (担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除く)		H23	H24	H25	H26	
	(人件費を除き、繰越・補正を含む)		決算額	決算額	予算額	予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	129,647	138,813	145,217	162,926
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	15,251	16,494	17,450	20,082
	受益者	児童生徒数等	(B)	8,501	8,416	8,322	8,113

5 予算編成(Action2)

事業内容	学校給食センターの運営 栄養教諭等による指導や郷土食や地元食材を使用することによる食育の推進 夏休み親子料理教室や食育たよりの発行など食に関する事業の実施	要求のポイント	事業実施の課題	年間を通じて確実に給食を提供するとともに、嗜好の変化、アレルギー対応などニーズの多様化の中で、地場産物を活用するなど献立を工夫し、児童生徒に安全で栄養バランスのとれた給食を提供する。 また、栄養教諭等による食育授業や学校訪問、夏休みの親子料理教室・給食づくり体験行事の開催、PTA試食会を通じ、食への関心を高め、学校と家庭において望ましい食習慣の形成を図る。
------	---	---------	---------	--

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		145,217	162,926	17,709	154,798	154,798	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	9,600	8,311	△ 1,289	8,200	8,200		
	一般財源	135,617	154,615	18,998	146,598	146,598		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	95301	学校給食衛生管理費	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	7 将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。			
			款	9	給食費		分野	1	学校教育	実施計画事業			学校給食運営事業		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	2973	項		5	保健体育費	基本施策	1			義務教育の充実を図る	H26実施計画額	7,000 千円
					目		3	学校給食センター費	施策	2			一人ひとりを大切にする教育の推進		

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	児童・生徒	どうしたいのか(意図)	・学校給食の実施において衛生管理の徹底を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等
	対象者数	8,322 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・調理施設及び器具の殺菌消毒、職員便検査及び施設環境検査等で衛生管理を実施							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	職員便検査	回/年	目標値	24	24	24	24
		実績(見込)		24	24	24	24	
	成果指標	算出根拠等 給食関係職員の検便回数		達成率(%)	100	100	100	
		目標値		100	100	100	100	
		食中毒等の健康被害事故が無いことの割合	%	実績(見込)	100	100	100	
		算出根拠等 健康被害事故の無い日数/調理施設稼働日数		達成率(%)	100	100	100	
				目標値				
		算出根拠等		実績(見込)				
				達成率(%)				
		算出根拠等		目標値				
				実績(見込)				
		算出根拠等		達成率(%)				
				目標値				
算出根拠等			実績(見込)					
			達成率(%)					
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・現有施設では物理的な制約が生じているが、調理工程の継続的な改善工夫により衛生的に調理できるようにする。
--------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・現有施設で、調理工程を工夫しながら安全衛生的に調理できるようにする。 ・衛生管理研修など職員の資質向上を図る。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・年間を通じて、衛生面に留意して事故無く確実に給食を提供する。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額
	歳出(千円)		(A) 6,689	6,543	7,830	8,890
	受益者1件当たり(円)		(A/B) 787	777	941	1,096
	受益者	児童生徒数等	(B) 8,501	8,416	8,322	8,113

5 予算編成(Action2)

事業内容	調理施設及び器具の衛生管理	要求のポイント	事業実施の課題
			現有施設では物理的な制約が生じているが、調理工程の継続的な改善工夫により衛生的に調理できるようにする。 ノロウイルスやO157の流行の状況を適時把握し、効果的な対策を実施する。

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		7,830	8,890	1,060	7,830	7,830	・積算内容を精査し、前年並み事業費とする	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	7,830	8,890	1,060	7,830	7,830		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	95304	学校給食センター維持管理費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	
	課			款	9	給食費		分野	1	学校教育			
担当課	教育委員会事務局 教育総務課		内線	項	5	保健体育費	基本施策	1	義務教育の充実を図る	実施計画事業	H26実施計画額	千円	
	2973			目	3	学校給食センター費		2	一人ひとりを大切に教育の推進				
												7	将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	児童・生徒	どうしたいのか(意図)	・安全確実な学校給食供給のため、施設及び機械設備の機能維持を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・施設の維持管理
	対象者数	8,322 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績		・給食調理施設の老朽箇所維持補修						
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	管理する施設数	施設	目標値	5	5	5	5
		実績(見込)	5	5	5			
	成果指標	算出根拠等		達成率(%)	100	100	100	
		突然の給食供給停止が無いことの割合	%	目標値	100	100	100	100
	実績(見込)	100	100	100				
	算出根拠等	突然の給食供給停止日数/調理施設稼働日数	達成率(%)	100	100	100		
				目標値				
		実績(見込)						
	算出根拠等		達成率(%)					
				目標値				
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
			目標値					
	実績(見込)							
算出根拠等		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・5センターとも年間を通じて、衛生面に留意して事故無く確実に給食を提供できるよう施設のメンテナンスを維持続行する。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・5センターとも年間を通じて、衛生面に留意して事故無く確実に給食を提供できるよう施設のメンテナンスを維持続行する。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・5センターとも年間を通じて、衛生面に留意して事故無く確実に給食を提供できるよう施設のメンテナンスを維持続行する。
	○ 維持・改善	
二次評価	拡大	・統合も含めた施設のあり方について検討する必要がある。
	縮小	
	廃止検討	
	維持・改善	
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	9,875	9,378	14,037	14,029
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	1,162	1,114	1,687	1,729
	受益者 児童生徒数等	(B)	8,501	8,416	8,322	8,113

5 予算編成(Action2)

事業内容	給食調理施設の維持管理	要求のポイント	施設機能確保のための修繕・整備	事業実施の課題	施設及び機械設備の老朽化
------	-------------	---------	-----------------	---------	--------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		14,037	14,029	△ 8	9,857	9,857	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他	100	393	293	400	400		
	一般財源	13,937	13,636	△ 301	9,457	9,457		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	95310	学校給食機器整備事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	政策	5	「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画	市長公約	7 将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。				
				款	9	給食費		分野	1	学校教育				実施計画事業	学校教育施設維持修繕・改修事業		
担当課				項	5	保健体育費		基本施策	1	義務教育の充実を図る						H26実施計画額	千円
				目	3	学校給食センター費		施策	2	一人ひとりを大切にす教育の推進							
		内線	2973														

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	児童・生徒	どうしたいのか(意図)	・学校給食を安全確実に供給するための定期的な機械器具等の更新を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・給食供給用器具及び調理用機械器具の更新
	対象者数	8,322 人					

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・食器、調理器具の補充							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	給食供給数(年間)	食/年	目標値	1,584,710	1,558,255	1,539,570	1,500,905
		実績(見込)		1,558,120	1,535,230	1,539,570		
	成果指標	算出根拠等	高山市の学校給食センターの供給した給食食数	達成率(%)	98	99	100	
		目標値			100	100	100	100
		食中毒等の健康被害事故が無いことの割合	%	実績(見込)	100	100	100	
		算出根拠等	健康被害事故の無い日数/調理施設稼働日数	達成率(%)	100	100	100	
		算出根拠等		目標値				
		実績(見込)						
		算出根拠等		達成率(%)				
		目標値						
		算出根拠等		実績(見込)				
		達成率(%)						
	算出根拠等		目標値					
	実績(見込)							
	算出根拠等		達成率(%)					
	目標値							
	算出根拠等		実績(見込)					
	達成率(%)							
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・安定的に給食提供するため現有機器について、計画的に更新あるいはメンテナンスや修繕を行う。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・安定的に給食提供するため現有機器について、計画的に更新あるいはメンテナンスや修繕を行う。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・長期間安定して給食を実施するため、調理機器について計画的な更新あるいはメンテナンスや修繕を行う。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費(人件費を除き、繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)		(A)	6,487	2,991	12,000	10,238
	受益者1件当たり(円)		(A/B)	763	355	1,442	1,262
	受益者	児童生徒数等	(B)	8,501	8,416	8,322	8,113

5 予算編成(Action2)

事業内容	給食供給用器具及び調理用機械器具の更新	要求のポイント	整備計画に基づく器具の更新	事業実施の課題	経年劣化した機械器具の増加
------	---------------------	---------	---------------	---------	---------------

事業費(人件費除く)		H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)		12,000	10,238	△ 1,762	7,000	7,000	・整備計画に基づき、積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳	国庫支出金			0				
	県支出金			0				
	その他			0				
	一般財源	12,000	10,238	△ 1,762	7,000	7,000		

平成26年度 事業別予算概要

事業名	95315 学校給食運搬車両更新事業費	会計	1 一般会計	政策	5 「ゆたかさ」のあるまちをめざして	根拠計画		市長公約	7 将来を担う子どもを守り育てます。 ・正しい食を身につけるため、地元の食材を取り入れた「給食」を通じ、「食育」を推進します。
		款	9 給食費	分野	1 学校教育	実施計画事業	学校教育施設維持修繕・改修事業		
担当課	教育委員会事務局 教育総務課	項	5 保健体育費	基本施策	1 義務教育の充実を図る	H26実施計画額	千円		
	内線 2973	目	3 学校給食センター費	施策	2 一人ひとりを大切にす教育の推進				

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象) 児童・生徒	どうしたいのか(意図)	・学校給食を安全確実に配送するため老朽化した給食配送車両の更新を図る。	概要	事業の実施手法(手段)	・給食配送車両の更新
	対象者数	8,322 人				

2 事業の推移・結果(Do)

H24実績	・給食配送車両(高山)の更新 1台							
成果面	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	H26
	活動指標	更新車両	台	目標値	1	1	0	1
		実績(見込)		1	1	0		
	成果指標	算出根拠等	配送車両を更新した台数	達成率(%)	100	100		
		配送に関する無事故の状況	%	目標値	100	100	100	100
	算出根拠等	配送実施日数/調理施設稼働日数	達成率(%)	100	100	100		
	算出根拠等		目標値					
			実績(見込)					
	算出根拠等		達成率(%)					
			目標値					
	算出根拠等		実績(見込)					
			達成率(%)					
算出根拠等		目標値						
		実績(見込)						
算出根拠等		達成率(%)						
		目標値						
算出根拠等		実績(見込)						
		達成率(%)						
補足								

3 分析・評価(Check)

H24決算における分析・評価で明らかになった課題	・定期的に給食提供するため現有の給食配送車について、計画的に更新あるいはメンテナンスや修繕を行う。
--------------------------	---

4 今後の方向性(Action)

課題等に対するH25対応状況	・定期的に給食提供するため現有の給食配送車について、メンテナンスや修繕を行う。	
次年度の実施方針	○ 維持・改善	・長期間安定して給食を配送するため、配送車について計画的な更新あるいはメンテナンスや修繕を行う。
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	
二次評価	○ 維持・改善	(担当課評価に同じ)
	拡大	
	縮小	
	廃止検討	

コスト面

コスト指標	事業費 (人件費を除き、繰越・補正を含む)	H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額	H26 予算要求額	
	歳出(千円)	(A)	6,045	7,516	0	9,200
	受益者1件当たり(円)	(A/B)	711	893	0	1,134
	受益者 児童生徒数等	(B)	8,501	8,416	8,322	8,113

5 予算編成(Action2)

事業内容	安定して確実に給食を配送するための配送車両の計画的な更新	要求のポイント	給食配送車両の更新	事業実施の課題	
------	------------------------------	---------	-----------	---------	--

事業費(人件費除く)	H25当初予算額	H26予算要求額	増減	財務部査定額	市長査定額	財務部査定の考え方	市長査定の考え方
歳出(千円)	0	9,200	9,200	9,000	9,000	・積算内容を精査	・財務部査定のとおり
財源内訳							
国庫支出金			0				
県支出金			0				
その他			0				
一般財源	0	9,200	9,200	9,000	9,000		